

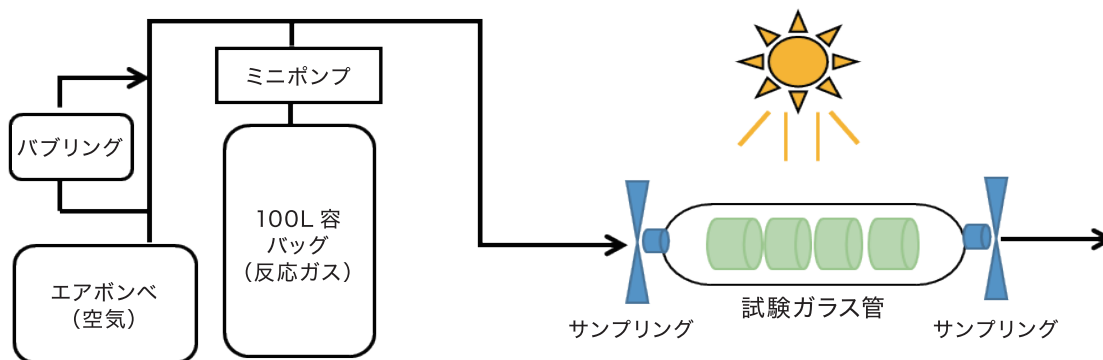
アンモニア繰り返し除去評価試験

目的

試験品によって試験ガラス管のアンモニアに対する除去効果を繰り返し評価する。

試験方法

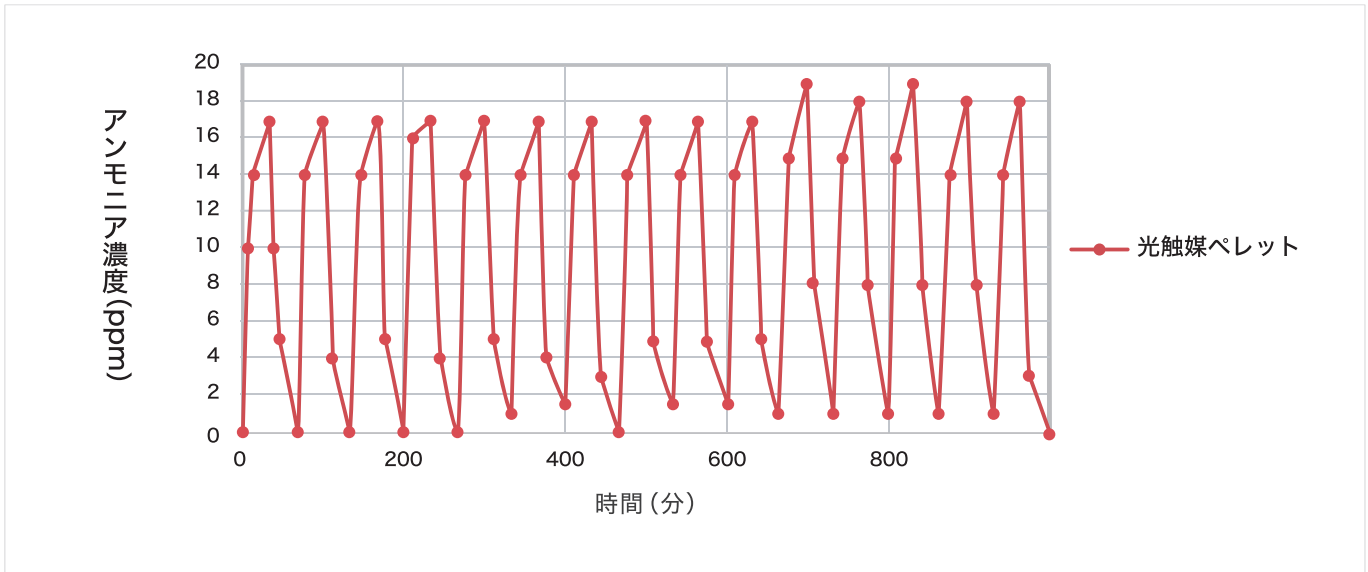
- ①試験機関：株式会社フジコー技術開発センター
- ②識別番号：—
- ③試験種類：吸着
- ④対象分類：におい成分
- ⑤試験対象：アンモニア
- ⑥試験品：消臭除菌グッズ KA-PT01（光触媒ペレット）1g（4粒くらい）
- ⑦試験条件：光源（人工太陽光 32mW/cm²）年間平均値：31.6mw/cm²
：チャンバー（試験ガラス管）
：作用回数（15回）
- ⑧試験方法：（JIS法参考の評価方法）



- ① 光触媒ペレット1gをガラス管に入れて、流量1L/min(流速0.33m/sec) でアンモニアガス20 ppmを供給した。
(湿度は50-70%)
- ② 入口と出口の濃度を測定して飽和状態に近くなることを確認後(30分)、アンモニアガスのみ止めて、エアを流し、人工太陽の光を照射した。
- ③ 出口の濃度を確認した。(30分照射)
- ④ ①-③を繰り返した。(15回)

試験結果

KA-PT01 による経過時間ごとのアンモニア濃度を示した。



15回繰り返し試験を行った結果、最初の吸着性能と同じ性能が見られたので、飽和した光触媒ペレットは光と風で性能が回復することが確認できた。

15回繰り返しても性能は落ちない。

参考：実際の汗のアンモニア濃度は1.5ppm程度。

注) 研究試験データであり、実使用環境での効果を示すものではありません。